

令和元年度 病院と地域で働く看護職の連携研修会

研修番号3

神経難病とともに生きる

～看護の連携で長期療養者の日常生活をどう支えるか～

療養者が地域で暮し続けるためには、病院と地域のより良い連携とそれぞれの役割を共有することが大切です。今回は「神経難病等長期療養となる方々の日常生活について」考えます。「指定難病医療費助成制度について」の講話後、具体的な実践報告から連携を深める研修です。皆さんの参加をお待ちしています。

- 対 象：①市内の病院等退院調整にかかわる看護職・これから関わる看護職
病棟看護職、外来看護職 ソーシャルワーカー等
②市内訪問看護ステーションの管理職・管理代行者等
③区役所・医療福祉関係職員（保健師、社会福祉士、
精神保健福祉士、ソーシャルワーカー等・
地域包括支援センター職員



日 時 令和元年 11 月 19 日（火）13:30～16:30

場 所：川崎市ナーシングセンター 研修室

内 容：①講話 テーマ：「指定難病医療費助成制度について」

講師：川崎市健康福祉局長寿・福祉医療課 担当係長 三島英雄氏

② 連携事例報告 病院側から 聖マリアンナ医科大学病院

地域看護専門看護師 行田 菜穂美氏

在宅側から ソフィア訪問看護ステーション鹿島田

所長 鈴木 幸江氏

③ グループワーク 「看護の連携で長期療養者の日常生活をどう支えるか」

④グループ発表 ⑤まとめ

参加費：無料

主 催：川崎市ナーシングセンター看護連携推進委員会・川崎市訪問看護ステーション連絡協議会

申込み：F A X ・ 電話 ・ E mail F A X 044-711-5103 電話 044-711-3995

E mail : kenshu@kawa-kango.jp

申込先：川崎市中原区今井上町 1-34 和田ビル 3 階 公益社団法人川崎市看護協会

しめきり：令和元年 11 月 12 日 *受講の決定通知はいたしません。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 申 込 書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

令和元年 11 月 19 日看護連携研修

氏名 _____

連絡先（電話） _____

氏名 _____

所属 _____ 職種 _____